

日本学術会議 地球惑星科学委員会 地球惑星科学国際連携分科会
IASC小委員会（第26期・第2回）議事要旨

1. 日時 令和6年7月19日（金）12:00～13:00

2. 会場 オンライン会議（Zoom）

3. 出席状況

出席者：中村卓司、飯島慈裕、原田尚美、榎本浩之、大西富士夫、川合美千代、菊地隆、高倉浩樹、竹内望、當房豊、檜山哲哉、山口一
欠席者：吉森正和、内田雅己、深町康、箕輪昌紘（以上敬称略）

4. 議題

議事に先立ち、前回議事要旨と、小委員会の名簿が確認された（資料1、2）。

（1）ASSW2024 開催報告および今後の ASSW 開催予定について

資料3-1、3-2を元に、ASSW2024 の開催状況が報告された。

（2）IASC 評議会の報告

資料3-1、3-2を元に、ASSW2024 において開かれた IASC 評議会の検討状況が報告された。IASC 副議長として、榎本が継続して選出されたこと、2027 年の ASSW 開催地が日本開催に決まったことが報告された。

（3）IASC WG メンバーと活動状況について

資料4に基づき、IASC WG のメンバーの状況、また ISIRA の活動について報告された。

（4）ICARP IV と IPY に関する最新情報

資料5-1、5-2に基づき、2025年に策定される北極研究の長期計画検討 ICARP IV の活動状況および、2032-33年に設定されている国際極年（IPY）についての準備状況が説明された。

（5）その他

日本学術会議が加入している国際学術団体の活動状況に関する調査の実施予定についての説明が行われた。

IASC の State of Arctic Science 2024 の原稿の修正について説明が行われた。

北極の観測活動実施の問題となっている、ロシアでの観測・データ交換・研究者の連絡や交流の状況について情報交換が行われた。

5. 配布資料

資料1：日本学術会議地球惑星科学委員会地球惑星科学国際連携分科会IASC小委員会（第26期・第1回）議事要旨

資料2：第26期地球惑星科学委員会地球惑星科学国際連携分科会IASC 小委員会委員名簿

資料3-1：ASSW2024 開催報告および評議会の報告

資料3-2：ASS2027 日本開催

資料4 : IASC WG および ISIRA 活動情報

資料5 - 1 : ICARP IV update

資料5 - 2 : IPY update

参考資料1 : 第26期 IASC 小委員会設置提案書

参考資料2 : 第26期日本学術会議地球惑星科学委員会組織図

参考資料3 : 日本学術会議が加入している国際学術団体の活動状況に関する調査実施

参考資料4 : State of Arctic Science 2024 draft

参考資料5 : IASC WG 代表名簿